

# ハラスメント相談センターだより

第 24 号 2018 年 6 月 発行

第 24 号では、“スポーツハラスメント”について考えていきたいと思ひます。

## スポーツハラスメントとは

- 部活動やスポーツチーム等で行われる、いじめ・嫌がらせのこと
- 「指導者・先生・先輩」と「選手・学生・後輩」といった上下関係の中で生じることが多い

## 選手が指導者に対して抱く思ひ

- 指導者が有している知識や技術に対する尊敬の念
- 「あの人のようになりたい」という憧れの気持ち
- 指導者にもっと指導してもらいたい、試合に出場させてほしい、優遇してもらいたい



これらの思ひは、あくまで「指導者」と「選手」という関係性によって成立するものであり、個人的な好意とは異なるものです。

## スポーツハラスメントの構造

ハラスメントとは、「No」と言えない状況で生じるものです。

- 選手が技術を磨き、その分野で成功する上で、指導者の存在は絶対です。「指導者に気に入られなければチャンスを失う」という恐怖もあり、指示を拒否することは非常に困難です。

- ✓ こうした選手の状況につけこみ、暴力を正当化する指導者がいます。
- ✓ 選手は、指導者からの暴力は拒否したいが、スポーツの指導は受けたい、スポーツの世界で活躍したいという気持ちを持っていることが多いです。
- ✓ こうした構造の中で、暴力は隠蔽され、エスカレートしていきます。

## スポーツハラスメントの防止に向けて

では、どうすればハラスメントを予防し、指導方法を改善していくことができるのでしょうか？

- 正直なところ、この問題には万能薬があるわけではなく、「こうすれば解決できます」とお示しできるわけではありません。
- ガイドラインを作成し、組織としてハラスメントは絶対に許さないという意思表示をすることも大切でしょう。
- しかし、これだけではスポーツハラスメントを根本からなくすることは難しいと思ひます。



※ 「スポーツとは何か？」さらには「スポーツパーソンシップとは何か？」という基本的な問いから出発する必要があるのではないのでしょうか？

## スポーツとは何か

スポーツの語源は「deporatate（ラテン語）」日常生活の労働から離れた、遊びの時空間。

- つまり、スポーツは、もともと日常生活の労働から離れることを意味していたことから、自ら楽しむもので、強制されて行うのではなく、自ら判断して行うものだと言えます。
- 本来、スポーツとは、「遊び」と「真剣さ」のバランスによって成り立つ、身近で手軽に参加することができるものであり、成果や結果ではなく、勝利や成功を目指して努力するプロセスこそが重要な意味を持つものだと考えることができるでしょう。

## スポーツパーソンシップとは何か

- スポーツパーソンシップとは、スポーツマンシップのことです。男女を別ける言葉が使われなくなり、「ビジネスマン」が「ビジネスパーソン」と呼ばれるのと同じことです。
- スポーツパーソンシップとは、スポーツの価値そのものであると言えます。技術や肉体同様にスポーツパーソンシップもスポーツを通して身につけていくことが大切です。

スポーツパーソンシップの中核にあることは「尊重する」ということです。

- スポーツハラスメントなどの問題が起きればルールで規制するという発想も考えられますが、スポーツの意義と価値を説明し、スポーツパーソンシップを理解することがルールを作ることよりも大切だと思います。

弱い者いじめをせず、フェアプレーを貫き、立派な行いをするのがスポーツであり、違う立場や価値観の人を尊重する姿勢をこころがけることは、ハラスメント防止にも効果があるのではないのでしょうか？

参考: TADAHIRO OGINO Official Website (<http://tadahiroogino.com/>)

Coming Soon!

## \*セミナーを開催します\*

この機会に、スポーツやハラスメントについて一緒に考えてみませんか？

スポーツのみならず、さまざまなことにも応用できると思います。

### 題目：「スポーツパーソンシップからハラスメントについて考える」

日時：8/5（日）13:00-17:00 @名古屋大学豊田講堂第1会議室

講師：荻野 忠寛 氏 元千葉ロッテマリーンズ投手

対象：スポーツやハラスメントに関心がある方。

参加申込：名古屋大学ハラスメント相談センターまで。（定員50名。先着順）



## 名古屋大学 ハラスメント相談センター

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 工学部7号館B棟2階

開室時間 月～金曜日（祝日を除く）9:00～17:00 TEL/052-789-5806（東山）

FAX/052-789-5968（東山） E-mail/h-help@adm.nagoya-u.ac.jp（東山・鶴舞・大幸共通）

<http://www.sh-help.provost.nagoya-u.ac.jp>